

# SigmaSystemCenter 3.12 Update1 Release Notes

Published: 2022/Dec/16, Document Edition 1.0

## Welcome to SigmaSystemCenter 3.12 Update1

Release Name: SigmaSystemCenter 3.12 Update1

Release Date: 2022/Dec/16

Internal Revision: r36797

SigmaSystemCenter は、マシン、ストレージ、ネットワークの統合管理ソフトウェア製品です。

主に、中規模、大規模ITシステム管理者向けのIT環境の統合管理ツールであり、複雑化したITシステムを抽象化し、構成変更や管理作業を容易に実行します。

SigmaSystemCenter 3.12 Update1 は、企業がプライベートクラウドとパブリッククラウドを活用し、機敏なビジネス活動をおこなうことを支援します。

SigmaSystemCenter は、SystemProvisioning、DeploymentManager、SystemMonitor性能監視、ESMPRO からなるスイート製品です。

## About This Document

本書は、SigmaSystemCenter 3.12 Update1 における変更点を中心に記述したリリースノートです。

機能や設定の詳細については、関連文書、マニュアルを参照してください。

ここに記載している情報は、通知することなく変更される可能性があります。

- What's New
- 3.12 Update1 Release Notes

## What's New

SigmaSystemCenter 3.12 Update1 の主な変更点は、以下の通りです。

- プラットフォーム拡大  
管理対象OSとして、以下に対応しました。
  - Red Hat Enterprise Linux 9 (※1) (#25366, #25367, #25368, #25489, #25534)  
(※1) DeploymentManagerの管理対象マシンのOSとしては、ディスク複製OSインストール機能をサポートしました。
- SMTPSのサポート
  - メール通報時に、SMTPSが選択可能になりました。( #23297)

## Legal Notices

Copyright (C) NEC Corporation 2003-2022.

NEC SigmaSystemCenter, SigmaSystemCenter, MasterScope, EXPRESSCLUSTER, SIGMABLADE and ProgrammableFlow are either registered trademarks or trademarks of NEC Corporation in the United States and/or other countries.

Microsoft, Active Directory, Windows, Windows Server, Hyper-V, Microsoft Internet Explorer, and SQL Server are either registered trademarks or trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.

Linux is a registered trademark or trademark of Linus Torvalds in the United States and/or other countries.

Red Hat and Red Hat Enterprise Linux are registered trademarks or trademark of Red Hat, Inc. in the United States and/or other countries.

Intel, Pentium, Itanium, and Xeon are trademarks of Intel Corporation in the U.S. and other countries.

AMD is a trademark of Advanced Micro Devices, Inc.

EMC, VNX, Symmetrix, and CLARiiON are registered trademarks of EMC Corporation in the United States and other countries.

VMware, ESX Server, ESXi, vSphere, vCenter Server and vMotion are registered trademarks or trademarks of VMware, Inc. in the United States and other countries.

Citrix, Citrix XenServer, and Citrix XenCenter are registered trademarks or trademarks of Citrix Systems, Inc.

Foundry Networks, FastIron, ServerIron and the 'Iron' family of marks are trademarks or registered trademarks of Foundry Networks, Inc. in the United States and other countries.

BIG-IP is a registered trademark of F5 Networks, Inc. in the United States and/or other countries.

Oracle and Java are registered trademarks of Oracle and/or its affiliates.  
Mozilla Firefox is a trademark of the Mozilla Foundation.

All other brands and products used in this document are the trademarks or registered trademarks of their respective trademark holders.  
The (R) and TM marks are not explicitly in this document.

## Term & Definitions

(#xxxxx)

内部トラッキング番号

## Related Information

- 製品情報: <https://jpn.nec.com/websam/sigmasystemcenter/>
  - SigmaSystemCenter 3.12 ファーストステップガイド
  - SigmaSystemCenter 3.12 インストレーションガイド
  - SigmaSystemCenter 3.12 コンフィグレーションガイド
  - SigmaSystemCenter 3.12 リファレンスガイド
  - SigmaSystemCenter 3.12 sscコマンドリファレンス
  - SigmaSystemCenter 3.12 Web API リファレンス

## 3.12 Update1 Release Notes

このドキュメントでは、SigmaSystemCenter 3.12 Update1 の変更点について記述します。  
SigmaSystemCenter 3.12 Update1 は、3.12 に対する品質強化や機能強化をしたリリースです。

## 製品構成

## SystemProvisioning

全体のオーケストレーション機能として、プロビジョニング機能やポリシー機能を提供します。  
SystemProvisioning のバージョンは、6.12です。  
SystemProvisioning のWebコンソールには、<http://<管理サーバ>/Provisioning/> で接続できます。

## DeploymentManager

Windows、Linux のデプロイメント機能を提供します。  
DeploymentManager のバージョンは、6.12から6.121 (DPMクライアントは6.10) になりました。  
DeploymentManager のWebコンソールには、<http://<管理サーバ>/DPM/> で接続できます。

## SystemMonitor性能監視

マシン性能値の監視機能を提供します。  
SystemMonitor性能監視 のバージョンは、5.16です。

## ESMPRO

マシン監視管理機能を提供します。  
マネージャとしての ESMPRO/ServerManager と、エージェントとしての ServerAgent もしくは ServerAgentService で構成されます。  
各エージェントは、マシン依存部を持つため、SigmaSystemCenter の媒体には含まれていません。NEC Express5800シリーズにバンドルされています。  
ESMPRO/ServerManager のバージョンは、6.57です。  
また、Ver.7に対応しています。

## 製品体系とライセンススキーム

本章は、SigmaSystemCenter の製品体系とライセンス体系について記載します。

## Edition

管理台数や機能により、以下のエディションを用意しています。

- Basic Edition
- Standard Edition
- Enterprise Edition

日本市場向けは日本語版、海外市場向けは英語版で構成します。

海外市場向けにはEnterprise Edition は存在せず、代わりに Enterprise License を提供しています。

また、VirtualPCCenter の基盤として、VPCC Edition ライセンスを定義しています。

VPCC Edition の製品構成は、Standard Edition と同じです。

- SigmaSystemCenter 3.2 から、メディアキット の提供を開始しました。メディアキットはインストール媒体のみで、ライセンスは含まれていません。(＃13386)
- SigmaSystemCenter 3.6 から、すべてのライセンスの送付を電子化しました。(＃19757)

## Basic Edition

---

Basic Edition は、追加可能なターゲットライセンス数を8台に限定したエディションです。

VMホストソケットライセンスを適用する場合、8台までのマシンを管理できます。

製品構成は、Standard Edition と同じで、全ての機能を使用することができます。

Standard Edition へのアップグレードが可能です。

## Standard Edition

---

Windows / Linuxサーバ、Windows クライアントのOSを対象とし、サーバOSは100台まで、クライアントOSは4000台までのターゲットライセンスを追加可能な中規模システム向けの Edition です。

サーバ、ストレージ、ネットワーク、VMの構成制御機能を搭載しています。

さらに、サーバ統合、クライアント統合の両立が可能となります。

Standard Edition でVMの構成制御をおこなう場合は、仮想サーバ管理オプションが必要です。

## Enterprise Edition

---

追加可能なターゲットライセンス数に制限のない大規模システム向けのエディションです。

Standard Edition の機能に加え、以下の違いがあります。

- 仮想サーバ管理オプションが含まれます。
- コンテナ管理オプションが含まれます。
- 10台分の Network Appliance Control オプションが含まれます。
- Cisco UCSの制御管理が可能です。(＃9764)
- PFC Controlオプションが含まれます。(＃19157)

なお、海外版では Enterprise License として提供されます。

## Management Server License

各Edition製品には、一つの Management Server License が定義されます。

これを、Baseライセンスや本体ライセンスと呼称します。

管理サーバには、一つの本体ライセンスが必要です。

管理サーバを追加するために、同じ目的のシステムで使用できる管理サーバ追加ライセンスが定義されています。

新規インストール後60日間は、全機能を利用可能な試用版として使用することができます。(＃15613)

## Enterprise License

---

海外版では、Enterprise License が Enterprise Edition の代替として定義されています。

Enterprise Licenseは、管理サーバライセンスの一種です。これを入れることにより、Enterprise Edition 相当の追加可能なターゲットライセンス数、オプションが有効になります。

## Option License

---

管理サーバ毎に必要なオプションライセンスを定義しています。

オプションライセンスは、SigmaSystemCenter の機能を有効にするために必要なライセンスです。

- 仮想サーバ管理オプション
  - 仮想化環境、およびパブリッククラウドの管理機能を有効にします。Enterprise Edition に同梱されています。
- コンテナ管理オプション
  - コンテナの管理機能を有効にします。Enterprise Edition に同梱されています。
- PFC Control オプション
  - プログラマブルフロー コントローラの管理機能を有効にします。Enterprise Edition に同梱されています。
- 管理サーバクラスライセンス
  - 管理サーバをクラス構成で運用する場合に必要なライセンスです。本ライセンス1つで、1台の待機系サーバに適用可能です。

## 管理対象ライセンス

管理対象マシンごとに、ライセンスが必要です。

## ターゲット ライセンス

---

SigmaSystemCenter 3.0以降、OSの種類ごとに分かれていたターゲットライセンスを統合しました。

SigmaSystemCenter 3.0以前は、OSの種類ごとにターゲットライセンスが必要でしたが、共通のターゲットライセンスが使用できます。

これにより、Windows から Linux へマシンを用途変更する場合に、2つのライセンスを用意する必要がありません。(＃4498)

## ホストソケットライセンス

---

- ホストソケットライセンスは、CPUのコア数に依存し、以下の4種類のライセンスがあります。  
SigmaSystemCenter 3.4から、"(17-32Core) ライセンス" を追加しました。(＃16039)
  - VMホストソケット (1-8Core) ライセンス
  - VMホストソケット (9-16Core) ライセンス
  - VMホストソケット (17-32Core) ライセンス
  - VMホストソケット (無制限) ライセンス
- VMを管理する場合に、VMホストソケットライセンスとターゲットライセンスを混在させた運用ができます。  
設定方法や使用条件については、お問い合わせください。  
VMホストソケットライセンスを使用する場合に、全てのVMサーバにソケットライセンスを適用する必要がありました。  
VMと物理マシンが統合管理される場合のライセンス混在は、従来どおりサポートされています。(＃12183)
- ホストソケットライセンスは、パブリッククラウドのマシンを管理する場合にも必要となります。  
パブリッククラウドマシンを管理する場合には、以下のライセンスを選択してください。  
1ライセンスあたり、10台までのパブリッククラウドマシンを管理することが可能です。
  - VMホストソケット (9-16Core) ライセンス

## その他のライセンス

---

- Differential Clone でVMを作成する場合、ホストソケットライセンスやターゲットライセンスを適用していても、VMの数分だけ Differential Clone オプション が必要です。
- ソフトウェアロードバランサ(LVS、 NEC InterSecVM/LB)とファイアウォールアプライアンスの制御には、Network Appliance Control オプション が必要です。 Enterprise Edition には、10台分の使用許諾が含まれています。 なお、Network Appliance Control オプション は、Software Load Balancer オプション から名称が変更されたオプションです。(＃14183)

## Install

### 必要システム構成

インストールの前に、お使いのコンピュータが必要システム構成を満たしているか確認してください。  
詳しくは、「SigmaSystemCenter ファーストステップガイド」の「3章 動作環境」を参照してください。

### 管理サーバ

---

#### 最小ハードウェア構成

---

- CPU
  - 2CPU以上
- メモリ容量
  - 2GB以上
- ディスク容量
  - 13GB以上
- NIC
  - 1Gbps以上

#### 推奨ハードウェア構成

---

- CPU
  - 4CPU以上
- メモリ容量
  - 8GB以上
- ディスク容量
  - 60GB以上
- NIC
  - 1Gbps以上

### OS

---

- Windows Server 2022 Standard
- Windows Server 2022 Datacenter
- Windows Server 2019 Standard
- Windows Server 2019 Datacenter
- Windows Server 2016 Standard
- Windows Server 2016 Datacenter
- Windows Server 2012 R2 Standard
- Windows Server 2012 R2 Datacenter
- Windows Server 2012 Standard
- Windows Server 2012 Datacenter

### 必須ソフトウェア

---

- .NET Framework 4.7.2、または 4.8
- IIS 8.0 以降

- ASP.NET 4.5、4.6、4.7、または 4.8
- 以下のいずれかのデータベースソフトウェア（バージョンは後述）
  - PostgreSQL
  - Microsoft SQL Server

## Runtime Environment

### .NET Framework

.NET Frameworkが、SigmaSystemCenter の動作環境として使われています。  
SigmaSystemCenter 3.12 Update1 は、.NET 4.7.2 以降 を使用しています。

### Java実行環境

Java実行環境は、DeploymentManager で以下をおこなう場合に必要となります。  
(SigmaSystemCenter 3.2 から、JRE の同梱を廃止しました。)

- Linux用のOSクリアインストール用パラメータファイルの作成
- Linux用のディスク複製OSインストール用パラメータファイルの作成
- PackageDescriptor を使用したパッケージの作成

上記の機能を使用する場合、以下のいずれかが必要です。

- AdoptOpenJDK 11
- AdoptOpenJDK 8
- Oracle JDK 11
- Oracle JDK 17 (#25386)
- JRE 7/8(32ビット版)

詳細は、以下の製品Webサイトで公開されている「WebSAM DeploymentManager Java実行環境構築手順書」を参照してください。

<https://jpn.nec.com/websam/deploymentmanager/download.html>

### IIS

SigmaSystemCenter 3.12 Update1 は、IIS 8.0 以降 をサポートしています。

### Database

データベースは、SigmaSystemCenter が管理するIT環境の構成情報や設定を保存するために使われます。  
PostgreSQL 13 x64、および Microsoft SQL Server 2019 Express x64 が、製品にバンドルされています。  
Microsoft SQL Server を使用する場合、デフォルトのDBインスタンス名は SSCCMDB と DPMDBI です。

サポートするDBMSは、以下のとおりです。

- PostgreSQL 13.x (64bit)
- PostgreSQL 12.x (64bit)
- PostgreSQL 11.x (64bit)
- PostgreSQL 10.x (64bit)
- Microsoft SQL Server 2019
- Microsoft SQL Server 2019 Express
- Microsoft SQL Server 2017
- Microsoft SQL Server 2017 Express
- Microsoft SQL Server 2016 SP2
- Microsoft SQL Server 2016 SP2 Express

- Microsoft SQL Server 2016 SP1
- Microsoft SQL Server 2016 SP1 Express
- Microsoft SQL Server 2016
- Microsoft SQL Server 2016 Express
- Microsoft SQL Server 2014 SP2
- Microsoft SQL Server 2014 SP2 Express
- Microsoft SQL Server 2014 SP1
- Microsoft SQL Server 2014 SP1 Express
- Microsoft SQL Server 2014
- Microsoft SQL Server 2014 Express
- Microsoft SQL Server 2012 SP1
- Microsoft SQL Server 2012 SP1 Express
- Microsoft SQL Server 2012
- Microsoft SQL Server 2012 Express

## Browser

SigmaSystemCenter 3.12 Update1 では、下記のブラウザで動作確認をおこなっています。

- Microsoft Internet Explorer 11 (#19004, #14303)
- Mozilla Firefox
- Microsoft Edge (#23960, #23934)
- Microsoft Edge レガシー版(#17525)
- Google Chrome (#22347)

## Resource Specific Information

本章は、SigmaSystemCenter 3.12 Update1 リリースでサポートされるハードウェアや基盤についての情報を記載します。

## 管理対象 OS

管理対象マシンのOSとして、以下を追加しました。

- Red Hat Enterprise Linux 9 (※1) (#25366, #25367, #25368, #25489, #25534)  
(※1) DeploymentManagerの管理対象マシンのOSとしては、ディスク複製OSインストール機能をサポートしました。

## Core

- メール通報時に、SMTPSが選択可能になりました。( #23297)

## Deployment と Provisioning

### DeploymentManager 6.121

---

- Windows PE版Deploy-OS対応の強化
  - Windows PE版Deploy-OSで、バックアップイメージファイルの世代管理をサポートしました。( #25378)
  - Windows PE版Deploy-OSを利用する際、バックアップイメージファイルの格納先に、CIFS共有フォルダ下のサブフォルダを指定できるようになりました。( #25535)
- 一括OS展開機能の強化
  - 一括OS展開機能を利用して展開できるOSに、Windows Server 2019、Windows Server 2022 を追加しました。( #25388)

- データベース設定ツールのPostgreSQL対応
  - PostgreSQLを使用して構築したDeploymentManagerのデータベースに対して、データベース設定ツール(DPMDBIConfig.exe)を使用して設定を変更できるようになりました。(＃20224)
- 11個以上のディスクを接続したマシンのディスク情報取得結果が、不正となる問題を修正しました。(＃25510)
- ディスク複製OSインストール(Linux)を実施後、複製先マシンにrootでログインできない問題を修正しました。(＃25744)
- シナリオ編集画面の「パッケージ」タブで指定したパラメータにスペース文字があると、パッケージの実行が失敗する問題を修正しました(＃25752)
- シナリオ情報の取得に失敗する問題を修正しました(＃25440)

## UI と API

### sscコマンド

- ストレージの追加コマンド (ssc add storage) で、接続するHBA番号を複数指定できるようになりました。(＃25324)

### Webコンソール

- "VMware vCloud Network and Security" の表記を、"VMware vCloud Networking and Security" に修正しました。(＃25453)

## その他

### レポートニング

- レポート出力時に20,971GBを超えるデータストアが存在すると、使用量上限に不正な値が出力される問題を修正しました。(＃25363)

## Copyright

This product includes software developed by the Apache Software Foundation (<https://www.apache.org/>).

This product contains Microsoft SQL Server Express, which is distributed by Microsoft Corporation without charge, Use these products after accepting their license agreements.

For details of copyright and ownership rights, refer to the following license files: ¥License Terms

Some icons used in this program are based on Silk Icons released by Mark James under Creative Commons Attribution 2.5 License. Visit <http://www.famfamfam.com/lab/icons/silk/> for more details.

This product includes software developed by Routrek Networks, Inc.

Copyright (c) NEC Corporation 2003-2022. Version: 3.12-36797, SystemProvisioning 6.12.0218